

9月議会では他にこんなことも決まりました。



**一宮保育所移転新築工事契約
6億1,074万円**



**男性不妊治療費助成金(制度拡充)
75万円**



**作州黒枝豆の出荷を後押し
124万円**



**だんじり展示館整備事業
625万円**



**衆楽園池悪臭対策
147万円**

※紹介しているのは議決内容の一部です。

何が議論
された?
討論

各常任委員会での審査結果を受けて、反対意見を述べました。

**旧田淵邸をだんじり展示館に
してはいけない**

清流の会 津本憲一

旧田淵邸は津山市が武家屋敷資料館として整備することを田淵氏に約束して土地・建物を取得したものであり、取り壊すことはその契約を破ることである。

また、武家地に町人文化であるだんじりの展示館をつくることは、津山の歴史的町並みを壊す行為であり、容認できない。

**マイナンバー制度に関連する
予算には反対**

日本共産党津山市議団 中村聖二郎

津山市としてマイナンバー制度が国で決まり、実施に向けて動いている状況は十分理解するが、マイナンバーで預貯金などの情報を扱うことは情報漏えい、より深刻なプライバシー侵害の恐れがあるため、制度の10月実

施に反対し、中止を求める立場から、マイナンバーに関係する補正予算については反対する。

随意契約のやり方に問題がある

市民と歩む会 河本英敏

津山中央病院につなぐ市道の工事請負契約について、なぜ特別に急ぐ必要があるのか、疑問である。

また、本工事よりも随意契約のほうが金額が高いなど、改めて都市建設部の仕事のやり方に問題を感じざるを得ない。

**安全保障法制の可決は
立憲主義等に反対する暴挙**

緑風会 秋久憲司

安全保障法制について、政府は攻撃への抑止力と説明するが、米軍の戦争に巻き込まれるリスクのほうが心配であり、多くの国民は不安や反対の意見がある。この状況下で可決したことは立憲主義・平和主義・民主主義に対する暴挙であり、反対の立場である請願2件に賛成したい。